

『新刊カード』

特典の企画ガイドライン | 賛同法人向け

2019年10月22日

DOUJIN JAPAN 2020 事務局

INDEX

1. はじめに
2. 特典の渡し方・価格上限について
 - (A) 渡し方 A の価格の上限
 - (B) 渡し方 B の価格の上限
3. 特典の想定価格の算定について
4. 屋号・ブランド、複数法人による合同企画について

1. はじめに

各賛同企業・法人団体様でご検討いただいている『新刊カード』の特典について、共通のルールを作りました。特典は個々の算定価格を定めた上で、こちらの規定の範囲内での対応をお願いします。なお、本ガイドラインは法令に従って策定いたしました。

2. 特典の渡し方・価格上限について

各特典の渡し方について2通りの方法があり、それぞれに特典の価格の上限ルールがあります。

(A) カードと引換えに「同一（又は選択可能）」な特典を渡す方法

(B) カードと引き換えに抽選（当たりはずれ、A賞、B賞等がある）で特典を渡す方法

(B)抽選での方法は、法律上の規定により（1）期間中、各法人（団体）最大1回までとし、（2）連絡先着順で5法人（団体）までとします。抽選方式をお考えの場合、必ずご連絡をお願いします。以降は（A）のみとなります。

※参加賞（全員同一特典プレゼント）+抽選の場合は（B）の方法でお考え下さい。

※抽選とは特典を得られる側が「もらえる特典を事前に特定できない方法」となります。

【賛同印刷会社 | 新刊カード発行元のみなさま】

本企画において「自社発行の新刊カードに限定」による企画はできません。新刊カードの特典企画を行う場合は、全ての新刊カードを対象としてください。

(A) 渡し方 A | 価格の上限

1. 新刊カード1枚あたり【1個につき想定価格1,000円を上限とした特典】を引き換え可能です。
2. 新刊カードを複数枚同時引換可能とし、例えば3枚の場合は【1個につき想定価格1,000円を上限とした特典】×【3枚】＝【1個あたり想定価格3,000円を上限とした特典】が引換可能になります。
3. 同時引換枚数は30枚を上限（1個あたり想定価格30,000円を上限とした特典）とします。

(B) 渡し方 B | 価格の上限

1. 【1個の最高額は想定価格30,000円を上限とした特典】を引換可能です。複数枚同時引換による上限増額はありません。
2. 特典の総額は【用意した特典総計100,000円を上限】とし、詳細確定後、企画公開前に予めこ

ちら (<https://doujin2020.jp/wp/page-12/>) からご連絡をお願いいたします。連絡先着順となりますので、すでに5法人(団体)に達している場合、抽選方式をお断りする場合もございます。

3. 「はずれ無し」の場合も、得られる特典内容が事前に特定できない場合はこちらの方法です。
4. 参加賞(全員同一特典プレゼント)を加える場合、参加賞は「1個あたり想定価格1,000円を上限とした特典」とします。

3. 特典の想定価格の算定について

1. 特典の価格は同種の品目の一般的な市場流通価格(インターネット販売含む)を参考に、原価を割らない範囲で算定してください。
2. 各種自団体サービスなどの無償提供などの場合はそれぞれの通常の設定価格が想定価格となります。
3. 非売品オリジナルグッズなどは、原価を割らない範囲で一般的な市場流通価格(インターネット販売含む)の同種のグッズ等を参考にお考えください。
4. DOUJIN JAPAN 2020 事務局で上記の非売品グッズなどの金額算定を行うことは、極端にルールを逸脱しない限りありません。それぞれの自主判断をお願いします。
5. 通常営業活動において、通常無償で提供される特典は気にせず自由に行ってください。
6. 算定価格は全て「税込み」にてお考えください。

4. 屋号・ブランド、複数法人による合同企画について

1. 特典の上限設定は、1つの法人(団体)につきの規定となります。
2. 法人(団体)が同一で複数の屋号・ブランド等で合同の同一企画を「抽選」方式で行う場合、1法人(団体)として上限規定内に収めてください。
3. 複数の法人(団体)が合同の同一企画で「抽選」方式をとる場合、そこに含まれる全法人はそれぞれ「抽選方式」を実施済みとしてカウントします。

抽選方式は先着5法人(団体)までとなりますので、詳細確定後、企画公開前に予めこちら (<https://doujin2020.jp/wp/page-12/>) からご連絡をお願いいたします。

また、1個の最高額に変更はありませんが、特典総計は1企業(団体)につき100,000円を上限として、合算してお考えください。